

伊勢・三河湾貧酸素情報 (R1-22号)

令和元年11月1日

愛知県水産試験場 漁場環境研究部

令和元年10月30、31日に伊勢湾において貧酸素水塊の調査を実施しました。その結果は下記のとおりです。

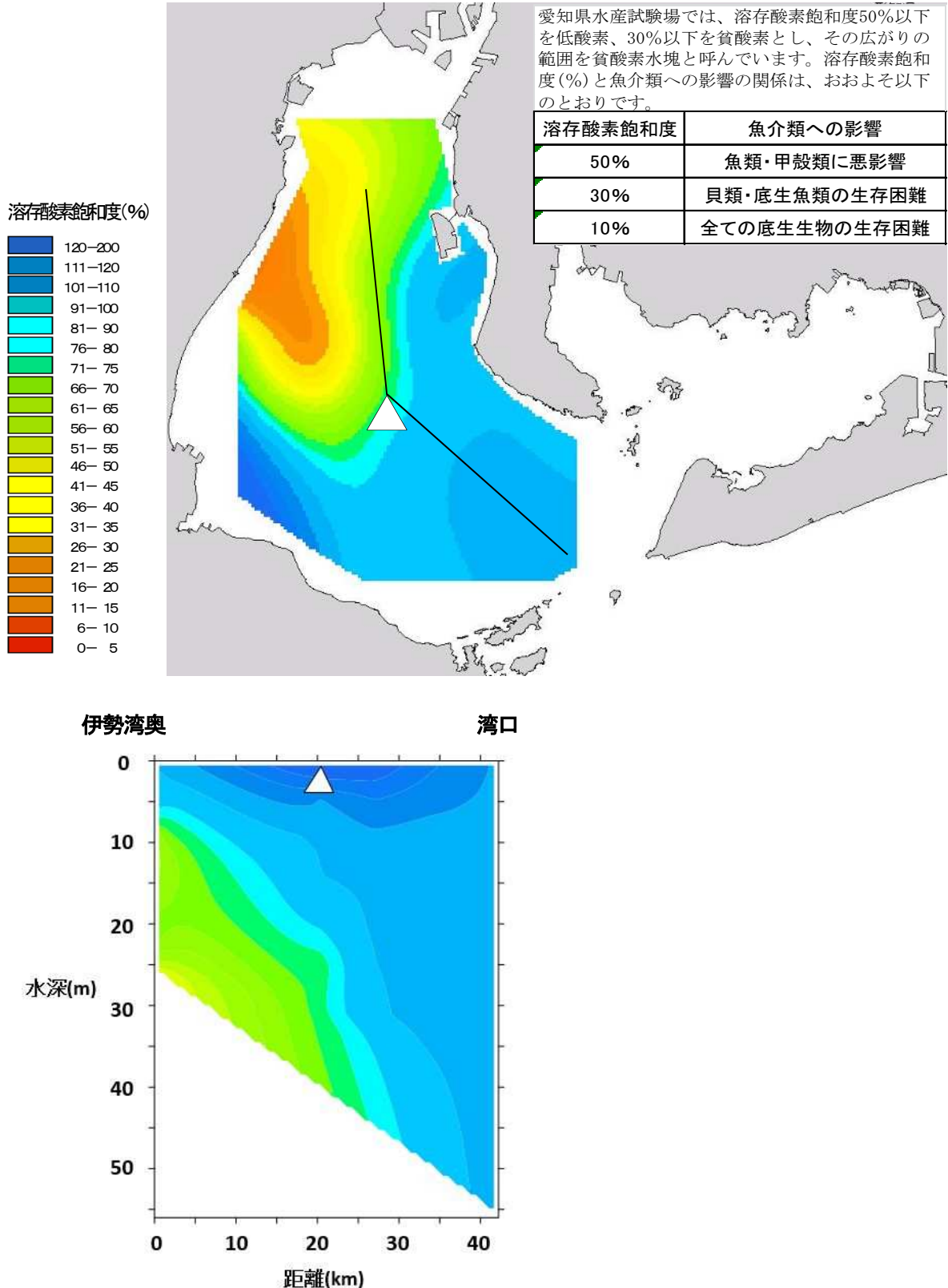


図1 伊勢湾(10月30、31日)底層の溶存酸素飽和度の分布(上図)及び上図直線部分の鉛直分布(下図)(愛知県「海幸丸」調査)

伊勢湾

10月30、31日の調査結果を図1に示しました。伊勢湾の北西部で貧酸素水塊が確認されました。表層より底層の水温の方が高くなっており、海水の上下混合が起きやすくなっているため、今後、貧酸素水塊の発達はないものと考えられます。

表1 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	19.8~21.9	19.3~30.6
底層	22.2~23.7	30.9~32.5

参考

前回調査時の底層の溶存酸素状況 (図2)

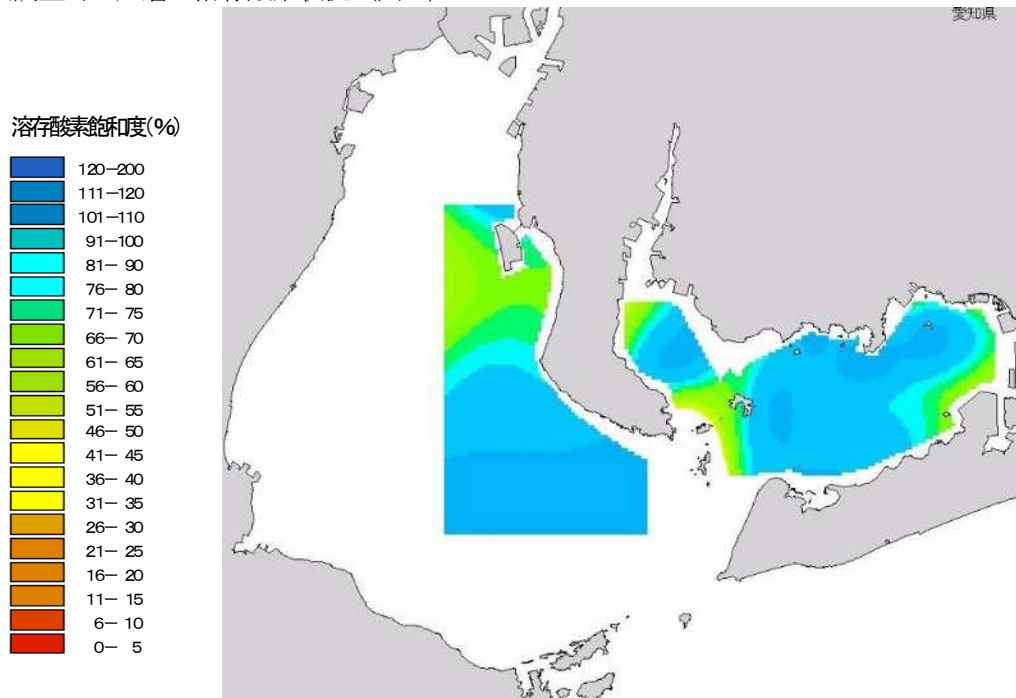


図2 令和元年10月15日 (伊勢湾)、10月15、16日 (三河湾)